



2025 年6月 25 日

各位

会社名	日本航空株式会社
代表者	代表取締役社長執行役員 鳥取 三津子 (コード: 9201 東証プライム市場)
問合せ先	財務部長 西澤 修英 (TEL 03-5460-3121(代表))

株式会社エージーピーによるプレスリリースに関する当社見解について

株式会社エージーピー(証券コード:9377。以下「AGP」といいます。)は、2025年6月24日付プレスリリース「日本航空株式会社のプレスリリースに対する当社見解と株主提案の撤回要請について」(以下「6月 24 日付AGPプレスリリース」といいます。)にて、当社による 2025 年6月 23 日付プレスリリース「Macquarie Asia-Pacific Infrastructure Investments 4 Pte. Ltd.による株式会社エージーピー株式の公開買付け提案に関する当社見解について」(以下「6月 23 日付当社プレスリリース」といいます。)に反論し、AGPによる 2025 年6月 20 日付プレスリリース「Macquarie Asia-Pacific Infrastructure Investments 4 Pte. Ltd.による当社株式の1株 2,015 円での公開買付け提案の受領のお知らせ」(以下「6月 20 日付AGPプレスリリース」といいます。)における情報開示が適切であったと主張した上で、当社に対し、AGPの第 60 回定時株主総会(以下「本定時株主総会」といいます。)において当社が提出している株主提案(以下「本株主提案」といいます。)の撤回を要請するなどしています。

しかしながら、当社においては本株主提案を撤回等する意向はありませんので、以下のとおり、お知らせいたします。

当社は、6月 23 日付当社プレスリリースにてお知らせしたとおり、6月 20 日付AGPプレスリリースは投資家の皆さまを誤導する不適切な開示であったと考えており、その後、実際にAGP株式の市場価格が急騰・急落するなど、AGPを取り巻く混乱について大変憂慮しております。

当社としては、そのような状況において、AGPが6月 24 日付AGPプレスリリースを公表したことを受け、AGPの株主の皆さまを含む関係者の皆さまに、当社の意向を明らかにする必要があると考えております。

まず、当社は、AGP株主の皆さまにおいて十分な情報開示の下で適切な判断機会が確保されるよう配慮して本株主提案を実施しており、本株主提案を撤回する意向はございません。また、AGPが求めている本定時株主総会の継続会の動議に賛同することもございません。繰返しになりますが、日本空港ビルディング株式会社及びANAホールディングス株式会社におきましても、本株主提案に賛同し、本定時株主総会において当社が提案する株式併合の目的を実現すべく議決権を行使することに同意しております。

また、Macquarie Asia-Pacific Infrastructure Investments 4 Pte. Ltd. (以下「マッコーリー」といいます。)によるAGP株式に対する公開買付けの提案(以下「本公開買付提案」といいます。)に関しても、当社は、6月 23 日付当社プレスリリースにてお知らせしたとおり、応募する意向はないことに加え、本公開買付提案に関してマッコーリーとの間で協働や協議を行う意向もないため、既にその旨マッコーリーに対して通知しております。そのため、AGP

との間においても本公開買付提案について協議を行う意向はございません。

当社におきましては、本定時株主総会で本株主提案を可決いただき、現在生じているAGPの経営上の混乱を可及的速やかに収束させ、AGP並びにその従業員、取引先その他のステークホルダーの皆様の利益となるよう株式併合による非公開化を通じた企業価値の向上を実現してまいります予定です。

以上